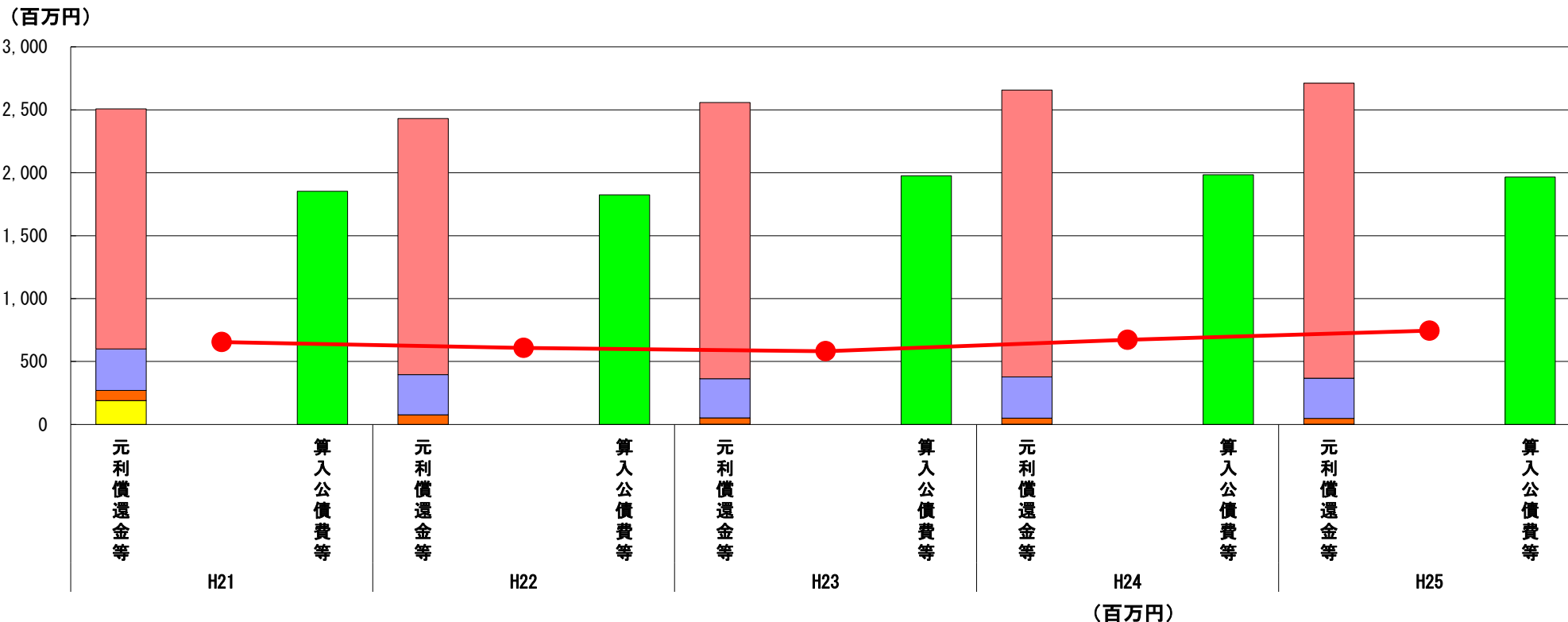


(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

千葉県四街道市



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,908	2,036	2,195	2,280	2,344
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		330	319	311	327	318
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		81	77	51	49	48
	債務負担行為に基づく支出額		189	0	1	1	1
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,854	1,824	1,976	1,985	1,966
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		654	608	582	672	745

分析欄

元利償還金は近年増加傾向にあり、平成25年度は平成21年度臨時財政対策債の元金償還開始等により昨年度に比べて増加している。

また、特定財源の減少により実質公債費比率の分子も増加している。

防災対策施設の老朽化対策など、大規模事業も予定されているが、有利な起債を活用することにより、負担を抑制していく。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。